

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	24286
事業名	行政評価制度推進費					
評価担当課	所 属	総)行政部 推進課			電話番号	211-2061
施策名	－					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外					
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	札幌市自治基本条例(平成18年条例第41号)第19条の規定及び札幌市行政評価実施要綱に基づき、効果的かつ効率的な行政運営の推進と市政に関する透明性(説明責任)の確保のため、行政評価を実施している。
	事業内容(何を実施し)	札幌市が行った事業について、毎年度、行政評価(内部評価及び外部評価)を実施し、その結果を市民へ公表している。内部評価については、各事業所管部局により実施しているが、改革推進室が各事業所管部局に対し、改善・見直しの検討を要すると判断した事業等については、検討課題の提起を行っている。 また、外部評価では市外部の有識者からなる行政評価委員会が施策・事業を選定の上、客観的な視点により評価を行っており、市民参加の取組として、例年、ワークショップなども実施している。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	・札幌市が実施する様々な取組を、市民にとってより良く、より効果的なものにする。 ・市の取組に対する評価の客観性、透明性を確保する。
	他都市の状況	政令市をはじめ、多くの自治体で行政評価制度を導入している。 また、外部評価については、本市含め20政令市中4市が実施している(令和元年度時点:札幌市、さいたま市、川崎市、京都市)。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☒ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	2,327 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	5 人工
令和5年度予算額	3,142 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和5年度決算額	1,262 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和6年度予算額	10,082 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工

指標	アウトプット活動指標1	行政評価委員会選定事業数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		12	10	13	12	10	10
	↓						
	アウトカム成果指標1	選定事業のうち指摘事項に基づき見直されている割合(%)				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		100	100	100	100	100	100
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	外部評価選定事業については、例年10事業前後を委員会で選定しているため、年度によって数にばらつきがあるところだが、選定された事業については原則2か年委員会でフォローアップを行うことにより、事業見直し率100%を目指す。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	事業評価調書をよりわかりやすくシンプルなものに改訂し、市民にとってわかりやすい形とした。また、予算要求調書に事業評価調書の指標欄を設け、事業目的・成果の確認を促した。
来年度以降の方向性	効果的かつ効率的な行政運営の推進と市政に関する透明性の確保のため、事業評価調書の公開方法や市民参加の方法をより良い方法に見直すなど、適宜改善を行う。